

第7回ダンロップ杯争奪

北海道中学生1年生 団体王座ソフトテニス大会

<男子の部・女子の部>

日時：令和7年3月15日(土)～16日(日)

場所：新十津川町スポーツセンター 砂川市総合体育館

滝川市スポーツセンター〔第一〕 赤平市総合体育館

妹背牛町総合体育館

主催：株式会社ダンロップスポーツマーケティング 北海道中学生ソフトテニス指導者協議会

《試合形式&諸注意》

- ・日本ソフトテニス連盟競技規則に基づき、試合はすべて5ゲームマッチで行います。
- ・決勝と3決以外は時間制限（1時間15分）を設けます。時間になりましたら対戦を終了してください。
- ・予選リーグ、順位トーナメントともに3対戦すべて行います。3対戦終了後も時間があれば、交流試合として4ペア目が出るなど時間の限り行う。3対戦目が終わるまでは、時間を延長してでも行います。
- ・審判については、相互審判（正審・副審・線審）とします。試合前に確認をしてください。なお、線審については、互いに一人ずつ出し、相手ベンチ側の線審を行ってください。
- ・試合前の乱打は、各対戦の初戦のみ1分程度行います。それ以降は、審判の準備ができるまで乱打を行ってください。
- ・ベンチコーチは1分以内とします。試合進行にご協力ください。また、試合後のアドバイス等も審判終了後をお願いします。
- ・ベンチは、番号の若い方のチームが正審から見て左側とします。
- ・館内でのボールを使ったアップ等は、他の利用者の迷惑になるため、行わないでください。
- ・ゴミなどは全て持ち帰るようにお願いします。また、あいさつなどの礼儀、マナーを意識した行動を心がけてください。
- ・裏面に、審判をする際の確認事項、試合の流れの詳細を記載していますので、ご確認ください。



ダンロップのラケットスポーツの
公式ホームページへアクセス！
公式SNSページもご覧いただけます。
<https://sports.dunlop.co.jp/tennis/contents/link/>



本大会使用球
ダンロップ



(公財)日本ソフトテニス連盟公認

LOVE THE GAME 

ダンロップ杯争奪 第7回北海道中学生1年生団体王座ソフトテニス大会 開催要項

1	日 時	令和7年3月15日（土）～3月16日（日） 会場 8時00分 受付 8時20分 試合開始 9時00分 1日目 会場準備、予選リーグ ※開会式・監督会議はなし 2日目 会場準備 順位トーナメント、表彰 ※閉会式はなし
2	会 場	男子 新十津川町スポーツセンター（2面）＜15・16日＞ 子 滝川市スポーツセンター〔第一〕（2面）＜15・16日＞ 女子 妹背牛町総合体育館（2面）＜15・16日＞ 砂川市総合体育館（2面）＜15日＞ 赤平市総合体育館（2面）＜16日＞
3	主 催	株式会社ダンロップスポーツマーケティング 北海道中学生ソフトテニス指導者協議会
4	主 管	北海道中学生ソフトテニス指導者協議会
5	後 援	赤平市教育委員会 新十津川町教育委員会 砂川市教育委員会 滝川市教育委員会 妹背牛町教育委員会
6	種 目	中学1年生男子・女子別団体戦 ダブルス3（ベンチ入りは8名とする）
7	使用球	ダンロップボール
8	競技方法	(1)ルール等は、公益財団法人日本ソフトテニス連盟（以下、日連という）ソフトテニスハンドブックによる。 (2)男女別各4チームによる予選リーグ、順位トーナメント（全て5ゲーム） (3)予選リーグ、順位トーナメントともに、時間制限（1時間15分）を設けた上で必ず3対戦を行う。 ※3対戦目が終わるまで時間を延長する。余った場合は4対戦目を行う。 ※決勝・3決のみ、時間制限なし・2点先取
9	参加選手 配慮事項	(1)日連に登録しており、ジュニア審判資格を有している中学1年生である。 (2)同地区内のチーム（学校）間を超えたペアは可とする。
10	服装等	(1)日連指定のゼッケンを着用し、四隅を止めること。 (2)ラケット（公認マーク付）、シューズ、ユニフォームは、日連が公認したメーカーの製品を使用（着用）し、当該年度の日連の「ユニフォーム等の着用基準」を遵守すること。 (3)オーバーウェア及び長袖スポーツシャツ、セーター等の着用については、大会主催者が認める場合のみ着用可能とする。 (4)アンダーウェア（長袖を含む）及びスパッツの着用については、単色の製品でスポーツメーカーの製品とする。
11	個人情報の 取り扱い (利用目的)	取得した個人情報は、個人情報保護に関する法令に基づき、競技大会の資格審査・競技大会運営上必要なプログラム編成及び作成・ホームページ・掲示板等、その他競技運営及び協議に必要な連絡等に利用する。大会に参加する選手はこれに同意する。
12	注意事項	(1)各自、感染防止に努め、大会運営等に協力願います。 (2)感染拡大等により、入場制限等の対策を講じる場合があります。 (3)動画・静止画の撮影について ①観客席からの動画・静止画の撮影を認める。 ②動画・静止画を SNS（YouTube 等を含む）へ投稿する場合は、その被写体となる選手・チームの承諾が必要となるため、被写体となっている選手・チームおよび指導者等の承諾を必ず得ること。 ※承諾を得ず投稿した場合、匿名での投稿であっても、法的手続きにより投稿者が特定され、損害賠償等の対象となる可能性があります。 ③ビデオカメラ等の設置場所は制限することがある。 ④状況によっては、動画・静止画の撮影を禁止する場合もあるが、その際は事前に通知する。

【競技上の確認】

- ・ 1 日目は予選リーグを行い、2 日目は各順位（1 日目の結果）による決勝トーナメントを行う。
- ・ 決勝、3・4 位決定戦のみ、時間制限なしの 2 点先取で行い、勝敗が決まった時点で試合を終了する。
- ・ 基本的には各対戦 1 面で行うが、進行状況に応じて 2 面展開で行う場合がある。

◇試合の流れ◇ ※ベンチは、番号の若い方のチームが正審から見て左側となる。

（1）オーダー用紙の記入・提出

- ①ベンチ入り監督がオーダー用紙に記入し、本部用（左）を提出する。
- ②オーダー用紙が揃い次第、両チームの代表は本部に集合し、試合順、正審・副審の順番、線審（相手ベンチ側に座る）の確認を行う。※対戦相手用（右）のオーダー用紙を交換

（2）試合準備から試合開始 ※準備・入れ替えの時間に、ベースラインに整列・挨拶→試合開始

- ①開始時間になったら第 1 対戦の選手がコートに入り、対戦相手を確認の上、トス・試合を行う。監督、それ以外の選手はベンチに入る。※第一対戦のみ 1 分間の乱打あり。
- ②コーチングは 1 分以内とする。
- ③終了後、順次、試合を行っていく。※審判の準備ができるまで乱打を行ってもよい。

（3）試合終了後 ※入れ替えの時間に、ベースラインに整列・挨拶→ネット前に整列・勝敗の確認

- ①ネット前に整列し、勝敗の確認を行う。
- ②勝者チームの代表者 1 名がジャッジペーパーを本部に持っていく。

（4）勝者確認

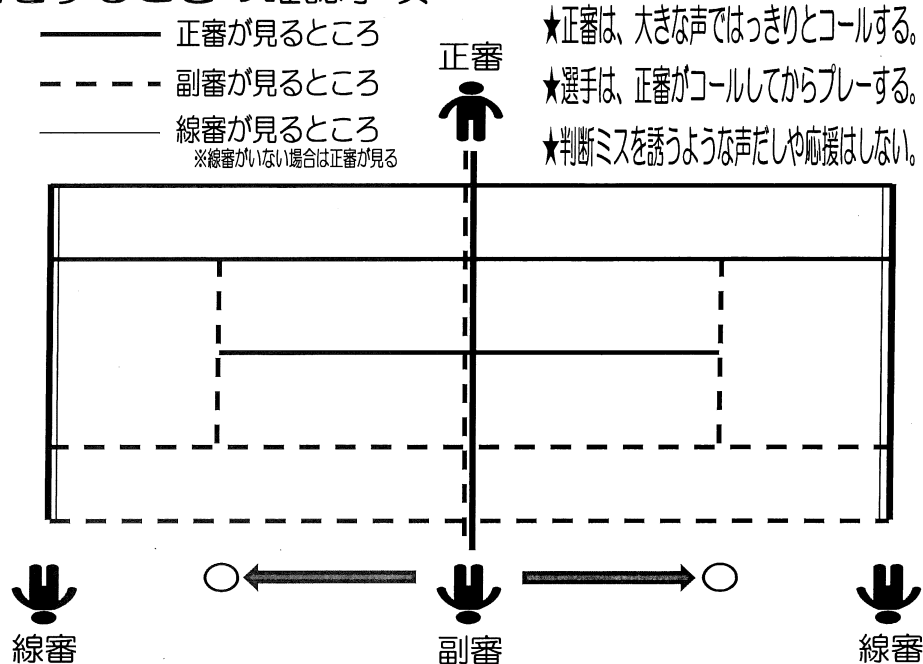
- ①勝者チームの代表者 1 人が本部へジャッジペーパーをもっていき、勝者の確認を行う。

◇応援について◇

（1）一斉応援・拍手での応援を認める。

- ①過度な応援や相手チームが不快になるような応援は避けること。
- ②プレー中での発声や拍手、アドバイスと取られるような発言は避けること。

審判をするときの確認事項



- ◆アウト・フォルト以外は、基本的にコールやサインはしない。（プレーが止まるため）ただし、プレー後に必要と認める場合は行う。
- ◆各審判が見るところ以外は、基本的にコールやサインはしない。
- ◆正審が最終判断をする。その際、確信が持てないジャッジについては、各審判に確認をする。

団体王座男子 予選リーグ（16チーム）

【Aブロック】 滝川市スポーツセンター [第一]

運営担当：坂本・荒木

NO	チーム名	1	2	3	4	勝敗	順位
1	札幌 A					勝 敗	
2	旭川選抜					勝 敗	
3	北空知選抜					勝 敗	
4	十勝選抜男子 A					勝 敗	

【Bブロック】 滝川市スポーツセンター [第一]

運営担当：坂本・荒木

NO	チーム名	5	6	7	8	勝敗	順位
5	石狩選抜A					勝 敗	
6	札幌 D					勝 敗	
7	上川南部選抜					勝 敗	
8	オホーツク					勝 敗	

【Cブロック】 新十津川町スポーツセンター

運営担当：林・川股

NO	チーム名	9	10	11	12	勝敗	順位
9	上川北部選抜					勝 敗	
10	札幌 C					勝 敗	
11	石狩選抜B					勝 敗	
12	南空知選抜					勝 敗	

【Dブロック】 新十津川町スポーツセンター

運営担当：林・川股

NO	チーム名	13	14	15	16	勝敗	順位
13	渡島管内男子選抜					勝 敗	
14	十勝選抜男子 B					勝 敗	
15	札幌 B					勝 敗	
16	胆振選抜					勝 敗	

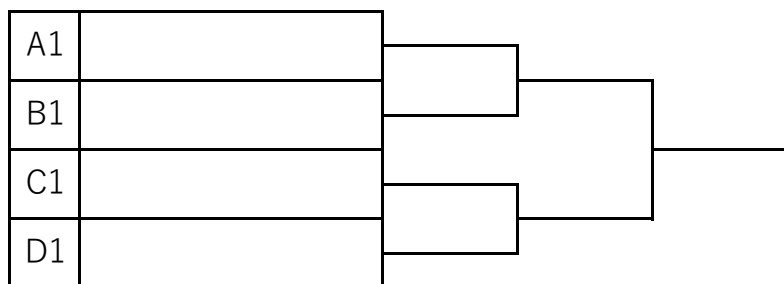
◆予選リーグは、5 ゲームマッチとし、3 対戦の結果で勝敗を決める。

◆試合は1 時間 1 5 分の時間制とし、3 対戦終了後も、時間があれば交流戦として4 対戦目を行う。

◆3 対戦目が終わるまでは、時間を延長してでも行い、交流戦の試合については試合の途中でも1 時間 1 5 分の時点で終了とする。

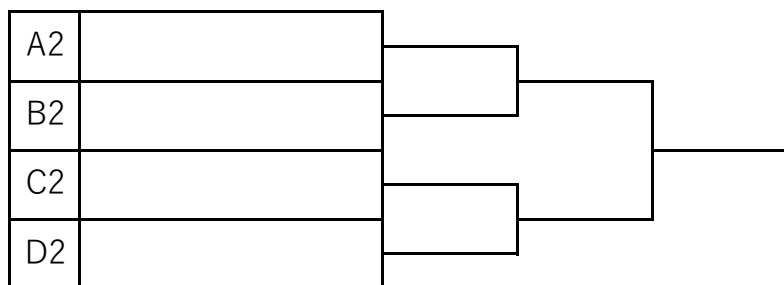
団体王座男子 順位トーナメント（16チーム）

【1位トーナメント】 滝川市スポーツセンター [第一]



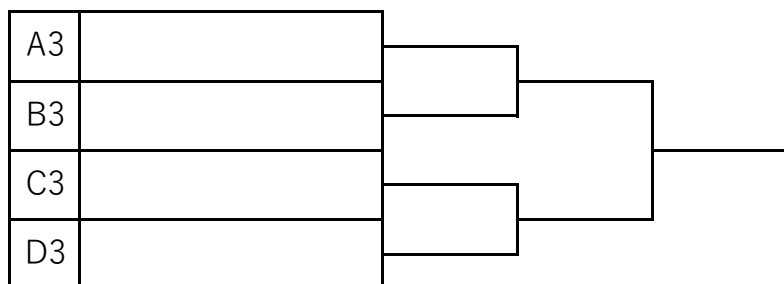
1位トーナメント順位	
	1位
	2位
	3位
	4位

【2位トーナメント】 滝川市スポーツセンター [第一]



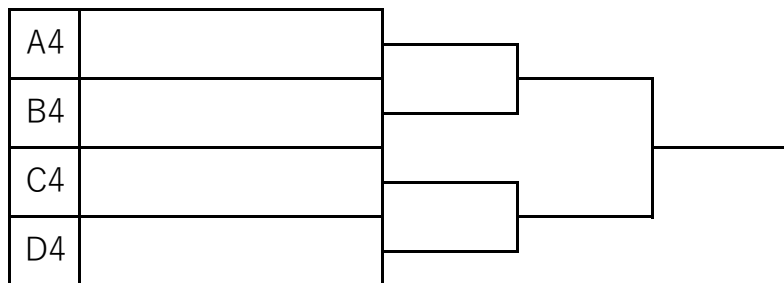
2位トーナメント順位	
	1位
	2位
	3位
	4位

【3位トーナメント】 新十津川町スポーツセンター



3位トーナメント順位	
	1位
	2位
	3位
	4位

【4位トーナメント】 新十津川町スポーツセンター



4位トーナメント順位	
	1位
	2位
	3位
	4位

◆各順位トーナメントについては、すべて5ゲームマッチで行う。

◆準決勝については1時間15分の時間制で行い、勝敗が決まっても時間があれば、交流戦として、3対戦目、4対戦目を行う。勝敗が決まるまでは、時間を延長してでも行い、交流戦については、試合の途中でも1時間15分の時点で終了とする。

◆決勝と3・4位決定戦については、時間制限なしの2点先取で行い、勝敗が決まった時点で試合を終了する。

団体王座女子 予選リーグ（16チーム）

【Aブロック】砂川市総合体育館

運営担当：山田・植村

NO	チーム名	1	2	3	4	勝敗	順位
1	石狩・後志選抜A					勝 敗	
2	十勝選抜女子B					勝 敗	
3	札幌B					勝 敗	
4	オホーツク					勝 敗	

【Bブロック】砂川市総合体育館

運営担当：山田・植村

NO	チーム名	5	6	7	8	勝敗	順位
5	上川北部選抜					勝 敗	
6	札幌C					勝 敗	
7	北空知選抜					勝 敗	
8	渡島管内女子選抜					勝 敗	

【Cブロック】妹背牛町総合体育館

運営担当：田中・佐藤

NO	チーム名	9	10	11	12	勝敗	順位
9	胆振選抜					勝 敗	
10	札幌D					勝 敗	
11	上川南部選抜					勝 敗	
12	十勝選抜女子A					勝 敗	

【Dブロック】妹背牛町総合体育館

運営担当：田中・佐藤

NO	チーム名	13	14	15	16	勝敗	順位
13	札幌A					勝 敗	
14	旭川選抜					勝 敗	
15	石狩・後志選抜B					勝 敗	
16	南空知選抜					勝 敗	

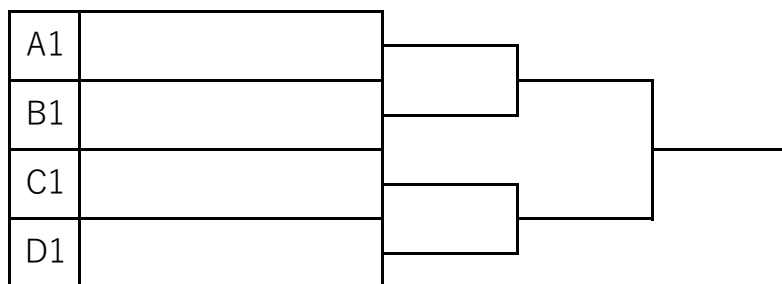
◆予選リーグは、5ゲームマッチとし、3対戦の結果で勝敗を決める。

◆試合は1時間15分の時間制とし、3対戦終了後も、時間があれば交流戦として4対戦目を行う。

◆3対戦目が終わるまでは、時間を延長してでも行い、交流戦の試合については試合の途中でも1時間15分の時点で終了とする。

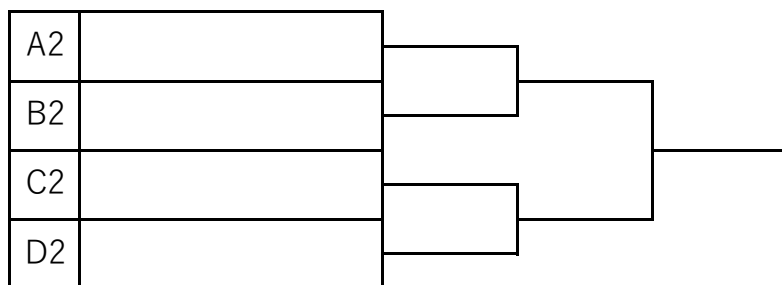
団体王座女子 順位トーナメント（16チーム）

【1位トーナメント】 赤平市総合体育館



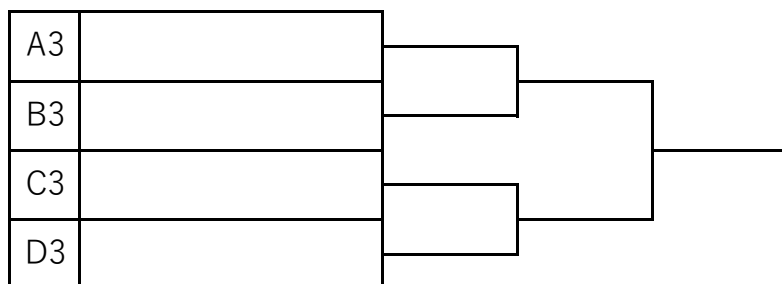
1位トーナメント順位	
	1位
	2位
	3位
	4位

【2位トーナメント】 赤平市総合体育館



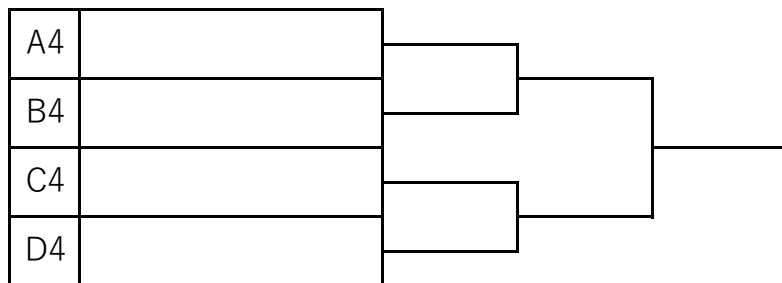
2位トーナメント順位	
	1位
	2位
	3位
	4位

【3位トーナメント】 妹背牛町総合体育館



3位トーナメント順位	
	1位
	2位
	3位
	4位

【4位トーナメント】 妹背牛町総合体育館



4位トーナメント順位	
	1位
	2位
	3位
	4位

◆各順位トーナメントについては、すべて5ゲームマッチで行う。

◆準決勝については1時間15分の時間制で行い、勝敗が決まっても時間があれば、交流戦として、3対戦目、4対戦目を行う。勝敗が決まるまでは、時間を延長してでも行い、交流戦については、試合の途中でも1時間15分の時点で終了とする。

◆決勝と3・4位決定戦については、時間制限なしの2点先取で行い、勝敗が決まった時点で試合を終了する。

男子チーム名簿

札幌A		
監督	遠田 涼一	
No	選手名	中学校名
1	今川 瑛心	札幌栄
2	玉越 啓太	札幌栄
3	肴倉 亘紀	札幌栄
4	関根 想太	札幌栄
5	浪花 昊希	札幌西野
6	梶川 暖	札幌西野
7		
8		

札幌B		
監督	大野 智也	
No	選手名	中学校名
1	東 佑登	札幌羊丘
2	岩上 昊稀	札幌羊丘
3	鈴木 鷹永	札幌もみじ台
4	沼田 佑真	札幌もみじ台
5	安田直太郎	札幌厚別南
6	今野 匠登	札幌厚別南
7		
8		

札幌C		
監督	西田 裕紀	
No	選手名	中学校名
1	樋口 巖大	札幌手稲西
2	伊原 雄大	札幌手稲西
3	伊藤 陽向	札幌米里
4	内藤 颯介	札幌米里
5	金山 瑠維	札幌石山
6	稲村 悠音	札幌石山
7		
8		

札幌D		
監督	木下 航	
No	選手名	中学校名
1	吉田 理人	札幌向陵
2	福島 和樹	札幌向陵
3	山内 暖斗	札幌北都
4	本間 瑞稀	札幌北都
5	杉田 陽史	札幌琴似
6	柳澤 優歩	札幌琴似
7		
8		

石狩選抜A		
監督	大淵 憲斗	
No	選手名	中学校名
1	後藤 美礼	北広島大曲
2	中家 良晟	北広島大曲
3	鎌田 蓮生	北広島東部
4	五十嵐壮甫	北広島東部
5	福山 聡汰	千歳
6	伊藤 颯太	江別第一
7	三浦 悠人	江別第一
8	宮川 颯太	江別第一

石狩選抜B		
監督	松島 彩子	
No	選手名	中学校名
1	上原 一勇	石狩花川
2	鷲見 和真	石狩花川
3	中村 翔愛	北広島緑陽
4	小野崎遥人	北広島緑陽
5	山本 晴希	北広島大曲
6	目黒 琉生	北広島大曲
7	蛸島 幸弥	北広島大曲
8	武田 喜道	江別第一

南空知選抜		
監督	庄司 直樹	
No	選手名	中学校名
1	吉岡 陽生	岩見沢光陵
2	林 慧	岩見沢光陵
3	大浦 魁斗	岩見沢光陵
4	勝俣 元翔	岩見沢光陵
5	古宮 楓雅	岩見沢光陵
6		
7		
8		

北空知選抜		
監督	野口 学	
No	選手名	中学校名
1	初瀬尾優太	滝川開西
2	齊藤 零桜	滝川開西
3	菊地 永	滝川江陵
4	佐藤 紘輔	滝川江陵
5	藤江 陽也	雨竜
6	鎌田 虎人	雨竜
7	小山 樹	滝川明苑
8	平田 圭	滝川明苑

胆振選抜		
監督	縣 宏光	
No	選手名	中学校名
1	八重柊一朗	登別市地域クラブ
2	縣 創太	登別市地域クラブ
3	寺井ロキア	登別市地域クラブ
4	亀田 凌功	登別明日
5	上田 尋士	白老白翔
6	東 奏夢	白老白翔
7	大内 滉也	伊達光陵
8	千石 温人	伊達光陵

上川北部選抜		
監督	高橋 笙太郎	
No	選手名	中学校名
1	永井 陽哉	名寄
2	駒津 力柊	名寄
3	北山 奏斗	名寄
4	佐藤 楓	名寄
5	須賀 心護	名寄
6	間所 宏太	名寄東
7	加藤 太陽	名寄東
8		

上川南部選抜		
監督	佐竹 浩明	
No	選手名	中学校名
1	岩田 璃仁	上富良野
2	野原 遙馬	上富良野
3	前田 蒼空	鷹栖
4	早坂 来琉	鷹栖
5	永井 善	南富良野
6	佐々木優斗	南富良野
7		
8		

旭川選抜		
監督	荒木 健地	
No	選手名	中学校名
1	富山 凱生	旭川北門
2	齊藤 來	旭川北門
3	眞坂 弥希	旭川神居
4	松浦 颯空	旭川神居
5	前田龍之介	附属旭川
6	工藤 至恩	附属旭川
7	杉山 佑樹	附属旭川
8	蓼原 拓司	附属旭川

十勝選抜男子A		
監督	片平 陽介	
No	選手名	中学校名
1	望月 優太	帯広南町
2	保住 哲平	帯広南町
3	小笠原汰一	幕別札内
4	梶川 季煌	幕別札内
5	宮脇 悠菜	帯広緑園
6	兼古 翔平	帯広緑園
7	原田 煌斗	帯広第四
8	千葉琉太郎	帯広第四

十勝選抜男子B		
監督	遠藤 宏一	
No	選手名	中学校名
1	津村 悠翔	幕別
2	古田龍ノ介	幕別
3	山本 悠人	幕別札内
4	小栗 匡平	幕別札内
5	瀬下 陽向	帯広西陵
6	上妻羽琉馬	帯広西陵
7	岡崎 碧芭	帯広第七
8	佐竹旺次郎	帯広第七

オホーツク		
監督	濱田 将平	
No	選手名	中学校名
1	片桐 将吾	北見南
2	柳瀬 優斗	北見南
3	畑山 昇璃	北見北
4	山谷 岳琉	北見北
5	上野 煌	北見南
6	高野 煌幾	北見南
7	古田 凪希	網走第一
8	加藤 遥真	網走第一

渡島管内男子選抜		
監督	國友 康汰	
No	選手名	中学校名
1	田岸 佑哉	函館巴
2	齋藤 清人	函館巴
3	坂本 逞	NON310クラブ
4	木下 斗愛	チャンス
5	山上 湊風	函館港
6	福家 遼真	函館港
7	乙井 隆世	北斗大野
8	鈴木 壮	北斗大野

女子チーム名簿

札幌A		
監督	及川史斗夢	
No	選手名	中学校名
1	上野 薫	札幌西野
2	水上 朝香	札幌西野
3	佐藤 朱莉	札幌屯田中央
4	伊藤 茉愛	札幌屯田中央
5	森谷日華里	札幌米里
6	小山 夏穂	札幌米里
7		
8		

札幌B		
監督	河口 祐亮	
No	選手名	中学校名
1	丹保 蒼來	札幌篠路西
2	近江ちよ花	札幌篠路西
3	中川 結友	札幌西岡北
4	湊 結愛奈	札幌西岡北
5	倉 美琴	札幌平岡中央
6	篠原 梨花	札幌平岡中央
7		
8		

札幌C		
監督	西村	
No	選手名	中学校名
1	加賀 寧音	札幌稲陵
2	長田 結月	札幌稲陵
3	穴戸 結衣	札幌あいの里東
4	伏見 寧織	札幌あいの里東
5	春木 友里	札幌星置
6	阿部 結月	札幌星置
7		
8		

札幌D		
監督	金澤 拓斗	
No	選手名	中学校名
1	新敷 千夏	札幌新陵
2	今井 美空	札幌新陵
3	福屋 椎	札幌あいの里東
4	齊藤 渚	札幌あいの里東
5	倉岡 璃子	札幌米里
6	森 那泉	札幌米里
7		
8		

石狩・後志選抜A		
監督	植村 真湖	
No	選手名	中学校名
1	木村 咲絢	江別中央
2	西村 琴羽	北広島東部
3	工藤ちあり	北広島東部
4	佐野 心春	江別江陽
5	高木 愛珠	北広島大曲
6	石澤 鈴来	寿都少年団
7	蛭名 陽菜	寿都少年団
8	菅原 綺乃	寿都少年団

石狩・後志選抜B		
監督	東海林 俊一	
No	選手名	中学校名
1	島田ありす	江別中央
2	菅原 彩矢	江別中央
3	春木 優芽	江別中央
4	太田 悠香	北広島大曲
5	山口 瑚心	北広島東部
6	窪田さくら	北広島東部
7	佐藤 由佳	石狩樽川
8	宮下 紗季	寿都少年団

南空知選抜		
監督	辻浦 一裕	
No	選手名	中学校名
1	濱田 飛鳥	岩見沢光陵
2	野村 采未	岩見沢光陵
3	吉田こゆき	美唄
4	渡辺 リサ	美唄
5	手嶋みそら	岩見沢豊
6	石黒 桃菜	岩見沢豊
7	村田 莉彩	岩見沢光陵
8	中松 珠織	岩見沢光陵

北空知選抜		
監督	藤武 大史	
No	選手名	中学校名
1	崎野 夢愛	奈井江
2	又吉 華音	奈井江
3	水谷 里奈	滝川開西
4	光野 七海	滝川開西
5	日向寺希衣	雨竜
6	野原 萌花	雨竜
7	常盤 莉子	滝川明苑
8	山口 佳穂	滝川明苑

胆振選抜		
監督	三村 直宏	
No	選手名	中学校名
1	百目木花奏	鶴川
2	工藤みづき	登別明日
3	松本 陽向	苫小牧光洋
4	増田 歌帆	苫小牧啓明
5	大川 茉希	室蘭西
6	須藤 寧依	登別市地域クラブ
7	成田 楓	登別市地域クラブ
8	櫻井 七海	苫小牧和光

上川北部選抜		
監督	山本 浩輝	
No	選手名	中学校名
1	有田ひかり	名寄東
2	林 伽彌	名寄東
3	杉山 夕奈	名寄東
4	武田 万結	名寄東
5	木村聖美亜	剣淵
6	北川 七楓	剣淵
7	松野 更未	剣淵
8	竹本 祐那	下川

上川南部選抜		
監督	佐藤 高平	
No	選手名	中学校名
1	諸井 羅々	当麻
2	菊地 蘭夢	当麻
3	大塚 心々	当麻
4	前川 紗希	当麻
5	廣富 瑠衣	当麻
6	大塚 麻央	当麻
7	勝見 萌衣	比布中央
8	勝見 友音	比布中央

旭川選抜		
監督	砂田 圭登	
No	選手名	中学校名
1	松田 優那	附属旭川
2	齋藤 羽菜	附属旭川
3	円山 文寧	旭川明星
4	松山 琴子	旭川明星
5	目黒 依織	旭川広陵
6	福井さくら	旭川広陵
7	秋山 喜咲	旭川広陵
8	桑島 瑠希	旭川広陵

十勝選抜女子A		
監督	上嶋 輝	
No	選手名	中学校名
1	大塚 理央	音更駒場
2	小谷 心咲	音更駒場
3	松村 律花	音更共栄
4	富山 世莉	音更共栄
5	岩本 英万	帯広西陵
6	木村 茉音	帯広西陵
7	阿部 心咲	帯広南町
8	谷川 華音	帯広南町

十勝選抜女子B		
監督	田口 健人	
No	選手名	中学校名
1	牧野 菜奈	幕別札内
2	高瀬友里愛	幕別札内
3	三浦 唯愛	幕別札内
4	齊藤 天羽	幕別札内
5	互野 莉菜	上士幌
6	齊藤 香楽	上士幌
7	穴戸 聖那	鹿追
8	鈴木 万結	鹿追

オホーツク		
監督	後藤 忍	
No	選手名	中学校名
1	岡崎 真弥	北見上常呂
2	長部 柚花	北見上常呂
3	新田 結衣	美幌
4	谷脇 菜奈	美幌
5	藤澤 絢音	北見光西
6	長澤 美月	北見光西
7	竹中 楓花	北見北
8	五藤 柚乃	北見北

渡島管内女子選抜		
監督	平川 公輝	
No	選手名	中学校名
1	西村 星南	函館港
2	高階 ねね	函館港
3	福澤莉桜菜	八雲
4	佐々木未羽	八雲
5	三浦 紅愛	函館五稜郭
6	前田 雛衣	函館五稜郭
7	佐藤 虹心	函館赤川
8	坂口 未来	函館赤川

【これまでの戦績】

回	順位	男子	女子	順位	男子	女子
第 1 回 2019	優勝	上川	札幌A	3 位	旭川	上川
	準優勝	札幌A	十勝		東胆振	札幌B
第 2 回 中 止						
第 3 回 2021	優勝	札幌A	胆振選抜	3 位	十勝 A オホーツク	十勝選抜 A オホーツク
	準優勝	空知	石狩			
第 4 回 中 止						
第 5 回 2023	優勝	石狩	胆振・日高A	3 位	胆振・日高 渡島	空知 札幌A
	準優勝	十勝A	上川			
第 6 回 2024	優勝	札幌 A	石狩選抜	3 位	旭川選抜 上川北部選抜	胆振・日高① 胆振・日高②
	準優勝	渡島選抜男子	札幌 A			
第 7 回 2025	優勝			3 位		
	準優勝					
第 8 回 2026	優勝			3 位		
	準優勝					
第 9 回 2027	優勝			3 位		
	準優勝					
第 1 0 回 2028	優勝			3 位		
	準優勝					
第 1 1 回 2029	優勝			3 位		
	準優勝					
第 1 2 回 2030	優勝			3 位		
	準優勝					
第 1 3 回 2031	優勝			3 位		
	準優勝					
第 1 4 回 2032	優勝			3 位		
	準優勝					
第 1 5 回 2033	優勝			3 位		
	準優勝					
第 1 6 回 2034	優勝			3 位		
	準優勝					
第 1 7 回 2035	優勝			3 位		
	準優勝					
第 1 8 回 2036	優勝			3 位		
	準優勝					
第 1 9 回 2037	優勝			3 位		
	準優勝					
第 2 0 回 2038	優勝			3 位		
	準優勝					
第 2 1 回 2039	優勝			3 位		
	準優勝					
第 2 2 回 2040	優勝			3 位		
	準優勝					

第7回北海道中学生団体王座ソフトテニス大会 進行表

【男子タイムテーブル】

曜日	会場	滝川市スポーツセンター[第一]	会場	新十津川町スポーツセンター
土曜日	運営者	坂本・荒木	運営者	林・川股
	8:00	開館、会場づくり、ラインテープ	8:00	開館、会場づくり、ラインテープ
	8:20	受付、選手確認、練習解放、オーダー提出(8:30)	8:20	受付、選手確認、練習解放、オーダー提出(8:30)
	8:30	A1・A2	8:30	C9・C10
	8:40	A3・A4	8:40	C11・C12
	8:50	準備	8:50	準備
	8:55	予選リーグA(1-2)	8:55	予選リーグC(9-10)
	10:10	入れ替え	10:10	入れ替え
	10:15	予選リーグA(3-4)	10:15	予選リーグC(11-12)
	11:30	入れ替え	11:30	入れ替え
	11:35	予選リーグA(1-3)	11:35	予選リーグC(9-11)
	12:50	入れ替え	12:50	入れ替え
	12:55	予選リーグA(2-4)	12:55	予選リーグC(10-12)
	14:10	入れ替え	14:10	入れ替え
	14:15	予選リーグA(2-3)	14:15	予選リーグC(10-11)
	15:30	入れ替え	15:30	入れ替え
	15:35	予選リーグA(1-4)	15:35	予選リーグC(9-12)
	16:50	16:50~17:20片付け(18:00まで会場は確保)	16:50	16:50~17:20片付け(18:00まで会場は確保)

※各コートの第一対戦は、そろったチームから始めるため、進行表が変更になる場合があります。

曜日	会場	滝川市スポーツセンター[第一]	会場	新十津川町スポーツセンター
日曜日	運営者		運営者	
	順位	1位トーナメント	順位	3位トーナメント
	8:00	開館、会場づくり、ラインテープ	8:00	開館、会場づくり、ラインテープ
	8:20	選手受付、練習開放、オーダー提出(8:30)	8:20	選手受付、練習開放、オーダー提出(8:30)
	8:30	A1位・B1位	8:30	A3位・B3位
	8:40	C1位・D1位	8:40	C3位・D3位
	8:50	準備	8:50	準備
	8:55	準決勝(A1位-B1位)	8:55	準決勝(A1位-B1位)
	10:10	入れ替え	10:10	入れ替え
	10:15	準決勝(C1位-D1位)	10:15	準決勝(C1位-D1位)
	11:30	休憩・オーダー提出	11:30	休憩・オーダー提出
	11:40	3・4位戦 ※2点先取	11:40	3・4位戦 ※2点先取
	13:00	入れ替え	13:00	入れ替え
	13:05	決勝 ※2点先取	13:05	決勝 ※2点先取
	14:25	表彰・片付け(17:00まで会場は確保)	14:25	表彰・片付け(17:00まで会場は確保)

【女子タイムテーブル】

曜日	会場	砂川市総合体育館	会場	妹背牛町総合体育館
土曜日	運営者	山田・植村	運営者	田中・佐藤
	8:00	開館、会場づくり、ラインテープ	8:00	開館、会場づくり、ラインテープ
	8:20	受付、選手確認、練習解放、オーダー提出(8:30)	8:20	受付、選手確認、練習解放、オーダー提出(8:30)
	8:30	A3・A4	8:30	C9・C10
	8:40	A1・A2	8:40	C11・C12
	8:50	準備	8:50	準備
	8:55	予選リーグA(3-4)	8:55	予選リーグC(9-10)
	10:10	入れ替え	10:10	入れ替え
	10:15	予選リーグA(1-2)	10:15	予選リーグC(11-12)
	11:30	入れ替え	11:30	入れ替え
	11:35	予選リーグA(1-3)	11:35	予選リーグC(9-11)
	12:50	入れ替え	12:50	入れ替え
	12:55	予選リーグA(2-4)	12:55	予選リーグC(10-12)
	14:10	入れ替え	14:10	入れ替え
	14:15	予選リーグA(2-3)	14:15	予選リーグC(10-11)
	15:30	入れ替え	15:30	入れ替え
	15:35	予選リーグA(1-4)	15:35	予選リーグC(9-12)
	16:50	16:50~17:20片付け(18:00まで会場は確保)	16:50	16:50~17:20片付け(18:00まで会場は確保)

※各コートの第一対戦は、そろったチームから始めるため、進行表が変更になる場合があります。

曜日	会場	赤平市総合体育館	会場	妹背牛町総合体育館
日曜日	運営者		運営者	
	順位	1位トーナメント	順位	3位トーナメント
	8:00	開館、会場づくり、ラインテープ	8:00	開館、会場づくり、ラインテープ
	8:20	選手受付、練習開放、オーダー提出(8:30)	8:20	選手受付、練習開放、オーダー提出(8:30)
	8:30	A1位・B1位	8:30	A3位・B3位
	8:40	C1位・D1位	8:40	C3位・D3位
	8:50	準備	8:50	準備
	8:55	準決勝(A1位-B1位)	8:55	準決勝(A1位-B1位)
	10:10	入れ替え	10:10	入れ替え
	10:15	準決勝(C1位-D1位)	10:15	準決勝(C1位-D1位)
	11:30	休憩・オーダー提出	11:30	休憩・オーダー提出
	11:40	3・4位戦 ※2点先取	11:40	3・4位戦 ※2点先取
	13:00	入れ替え	13:00	入れ替え
	13:05	決勝 ※2点先取	13:05	決勝 ※2点先取
	14:25	表彰・片付け(17:00まで会場は確保)	14:25	表彰・片付け(17:00まで会場は確保)

※1日目の全試合の終了時刻を16:50とし、その片付けを行う。また、2日目の全試合の終了時刻を14:25とし、その後は会場の責任者の判断のもと、片付けとする。

※2日目の運営担当は、1日目の試合の結果によって決める。



プレーヤーのみなさまとともに、

支え、応える公認球 「ダンロップ」。

今年で11年目を迎えた公認球「ダンロップ」は、プレーヤーのみなさまの要望や意見を真摯に受け止めながら、つねに品質改良に取り組んできました。

今では、その高い品質が評価され、数多くの大会使用球に採用される一方で、コストパフォーマンスに優れた公認球として、多くのボールを必要とする学生や社会人チームの日々の練習や活動を支えています。

2021年には、全日本選手権を3連覇した日本を代表するトップ選手である上松俊貴選手とソフトテニスボール・アドバイザー契約を締結。

2023年も上松選手の活躍はめざましく、全日本社会人ソフトテニス選手権で初優勝を挙げ、その後のアジア競技大会では、シングルス、ミックスダブルス、団体戦の3冠を達成しています。

公認球「ダンロップ」はその高い品質で、上松選手をはじめ、つねに頂点をめざす多くの挑戦者たちの信頼に応えながら、これからもプレーヤーのみなさまとともに歩み続けます。

ダンロップ
ソフトテニスボール
アドバイザー
上松俊貴選手
(NTT西日本)

第55回 全国中学校大会(全中) 指定球

(2024年8月/男子個人戦)

※各地域ブロック大会、都道府県大会、地区大会の使用球は主催団体の指定により異なります。



ダンロップ ソフトテニスボール
公認球(ホワイト)

(公認) 日本ソフトテニス連盟公認
MADE IN THE PHILIPPINES



ダンロップ ソフトテニスボール
練習球(ホワイト)

MADE IN THE PHILIPPINES

【上松俊貴選手の主な戦績】

- 2016年
 - ◆インターハイ 個人優勝
 - ◆アジア選手権 ダブルス金メダル
- 2017年
 - ◆インター 団体優勝
- 2018年
 - ◆全日本選手権 優勝
 - ◆アジア競技大会 ミックスダブルス銅メダル/団体銅メダル
- 2019年
 - ◆全日本選手権 優勝
- 2022年
 - ◆全日本シングルス選手権 優勝
 - ◆2022年 アジア競技大会 男子シングルス選手権 銅メダル
 - ◆アジア競技大会 日本代表選出
 - ◆全日本選手権 優勝(3連覇)
 - ◆全日本インドア選手権 優勝
 - ◆インターナショナル チャンピオンシップ 世界ランキング決定試合 シングルス優勝/ダブルス優勝
 - ※車輪とも、世界ランキング1位(暫定1P)
 - ◆全日本シングルス選手権 優勝(2連覇)
 - ◆全日本社会人選手権 優勝
 - ◆アジア競技大会 男子シングルス金メダル/ミックスダブルス金メダル/団体銅メダル
 - ※日本人初の3冠達成
- 2024年
 - ◆全日本インドア選手権 優勝(2連覇)
 - ◆全日本シングルス選手権 優勝(3連覇)

販売元 株式会社ダンロップスポーツマーケティング

〒104-5075 東京都中央区新富1-4-41

お客様専用フリーダイヤル 0120-301129 (9:00~12:00 13:00~17:00 水・木・金・土)

製造元 住友ゴム工業株式会社

※ダンロップ製品はより安全に使用いただくため、ご使用にあたり必ず裏面の注意事項及び使用上の注意をお読みください。

「商品情報」をはじめ「最新ニュース」から「ショップ」まで、ダンロップのラケットスポーツの公式サイトにアクセス！



ダンロップスポーツ
公式オンラインストア
GOLF & RACKET SPORTS